



SOS！レアアニマル救出大作戦！！参加募集中
和歌山に生息する貴重な生き物の観察と、生き物と環境の関係について学ぶイベントです。
7月26日(土)和歌浦、8月3日(日)自然博物館、8月10日(日)加太、8月24日(日)橋本市で開催。親子でのご参加大歓迎！
詳しくはウェブサイトをご覧ください。
http://savejapan-pj-net/sj2014/wakayama/

海野の 七智の さくしばひさき
なつめい ちの えくろさち (92)



地元力財団

あなたの「ほっとけない」が見つかる
これからの社会貢献 100

何が課題？数字でみる和歌山県

【スポーツを楽しむ】
「スポーツを楽しむ」効果を生む？
スポーツを趣味にする人が増えることで、スポーツ産業がどんど...

【今回のまとめ】
●スポーツは、①個人の健康増進に役立つ、②地域活力の醸成につながる、③スポーツ人口が増えることによる経済効果と健康増進にともなう経済効果が期待できる、などから、多くの市民がスポーツに親しむことは地域貢献にもつながることが期待できる。
●和歌山県内で過去1年間、スポーツを楽しんだ人の割合は全国平均よりも約4ポイント低く、和歌山県民の3人に1人が1年間なにもスポーツをしていないという調査結果がある。スポーツ人口が少ないことは、地域社会にとって大きな損失となっている可能性がある。
●競技としてのスポーツだけではなく、地域で誰もが思い思いにスポーツを楽しめる環境を整備していくことが、今後の地域社会にとって求められる。

Editor's Voice

自らがスポーツをする以外にも、スポーツへの参加方法はあります。

和歌山県では、2015年に開催される第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」、第15回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」で、大会運営のボランティアと情報支援のボランティアを募集しています。ボランティアの活動内容は、開会式や閉会式、競技会場での、来場者の案内や受付、観客の誘導、会場の清掃や選手、出演者控え所の管理、手話や要約筆記をする情報支援など。

1日だけの参加も可能なようなので、私も参加してみたいと思います。「体を動かすのはちょっと・・・」と思っているあなたも、ボランティアでスポーツに参加してみませんか？

社会貢献について一緒に考えたい、まだ何をしたいかわからないけど何かしたい、と思われる方は、どうぞお気軽にお問い合わせください。

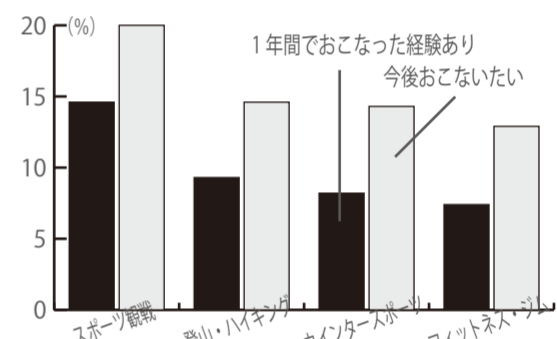
■お問い合わせ先
公益財団法人わかやま地元力応援基金
「これからの社会貢献100」係(担当:酒井)
〒640-8331 和歌山市美園町5-6-12
TEL 073-428-0011 FAX 073-428-0012
E-mail info@jimotofund.jp

地元をよくするために、私たちは何をすべきなのでしょう。地元をよくするために何かしたいけど何をすれば良いのかわからないというあなたに向けて、あなたの地元、ここ和歌山の地域課題をデータを用いて見える化していきます。毎回異なるテーマ(分野)を取り上げ、地元の課題を端的に表すデータをご紹介します。

Theme3 スポーツと地元

「スポーツを楽しむことによる効果」
惜しくも日本代表は予選リーグで敗退しましたが、サッカーワールドカップの開催期間は全国的に熱狂的な盛り上がりを見せていました。サッカーに限らず、スポーツに関心がある人は多く、スポーツ観戦だけでなく「自分もやってみよう」という人が多くなっています。
スポーツを趣味にすることで、爽快感や達成感、一緒にスポーツをした人たちの連帯感など精神的な充足を得ることで、ストレスを発散することができるといわれています。また、体力を向上させることによって生活習慣病等の予防につながる、心身両面にわたる健康の維持増進に大きな効果を得ることができるといわれています。

【和歌山県民はあまりスポーツをしない?】
日本リサーチセンターが実施した「余暇活動の調査」(2013年)によると「スポーツ観戦」、「フィットネスクラブ・トレーニングジム」、「ウインタースポーツ」、「登山・ハイキング」の4点について、「過去1年間おこなった経験がある」割合よりも「今後やってみよう」という割合が高まっています。
しかし、この1年間に行なった余暇活動の内訳を見ますと、「国内旅行(宿泊)」、「居酒屋・パブ」、「温浴施設」、「読書」、「映画」の順となっており、スポーツに関する項目はいずれも上位5位には入りませんでした。



スポーツの経験と今後の意向(「余暇活動の調査」より)
スポーツをしてみたいと思う人が増えている一方で、和歌山県では3人に1人がスポーツをできずにいる、という現状は地元の大きな損失ではないでしょうか。

わかやま地元力 Vol.3

有家輝明さん (ミキスポーツ店主)

■テニスショップをしていて、よかったと思うことは何ですか？
私たちはラケットの「ガット」を張るのが主な仕事です。この仕事はテニスには不可欠なもので、テニスを縁の下で支えることができているということが、やっていることがよかったと思うことです。

■テニスショップを始めたきっかけは何だったのですか？
実は、約30年前に創業した当初は、野球などを含んだ総合的なスポーツショップをしていましたが、近隣にテニス教室があったことから、テニスを中心としたいまの形態に移行してきました。

■有さんには地元・和歌山はどのように見えていますか？
和歌山の豊かな自然を活かして、もっとスポーツができる環境が作れたら...と思います。スポーツをすることでストレス

■また来年には、わかやま国体が開催されます。県内にあるスポーツショップの一員として協力しなければならぬと思、たとえば、審判のお手伝いができるようにスタッフと審判員資格を取得するなど、お手伝いできるように準備をしています。

■ありがとうございます。テニスのような「生涯スポーツ」は、体のケアをしつかりして取り組めば一生できるものだと思います。みんながスポーツをして健康でいられたらいいと思います。

が解消できて、健康が維持できます。テニスのような「生涯スポーツ」は、体のケアをしつかりして取り組めば一生できるものだと思います。みんながスポーツをして健康でいられたらいいと思います。



みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード

- おしゃべりカフェよりあり
和歌山市内のNPO・ボランティア団体の交流の場としてご利用下さい。
日程 7月13日(日) 13:30~15:30
場所 和歌山市NPO・ボランティアサロン(フォルテワジマ6階)
ゲスト 新老人の会和歌山支部
内容 歌声喫茶、活動の情報交換など
参加費 無料
問い合わせ 和歌山市市民協働推進課(073-402-1213)
- ランチ付きベビーマッサージ教室
ランチを楽しみながらベビーマッサージを学びませんか。
日時 7月18日(金) 10:30~12:30
場所 イタリア食堂たぶち(和歌山市屋形町)
対象 生後2ヶ月以上の乳児と保護者
定員 6組
参加費 2000円(ランチつき)
問い合わせ・申込み プチ・エトワール(073-499-7992)
備考 パスタ、お気に入りのおもちゃ、着替え、飲み物・離乳食の準備を。動きやすいパンツスタイルで。
- おひるねアート講習&撮影会
かわいい赤ちゃんの寝顔や笑顔を撮影する教室です。
日時 7月21日(月・祝) 13:00~14:00
場所 四季の郷公園内・四季さいごい館
講師 おおまへはるかさん
対象 1歳までの乳児と母親
定員 各回6組
参加費 1000円
問い合わせ 紀の川市粉河ふるさとセンター(0736-73-3312) 山東まちづくり会(メール sandomachikai@gmail.com)
このほかの情報もたくさん掲載！「わかやまイベントボード」URL
PC版 http://eventboard.shiminjuku.jp/ 携帯電話版 http://eventboard.shiminjuku.jp/m/

